

会津森林管理署 湯野上・田島合同森林事務所

～ 雪国の田園風景に建つ、ぬくもりを感じる森の番屋 ～

【東北地方整備局 営繕部】

【設計概要】

（配置・外部計画）

庁舎を北側に配置し、南側に駐車・洗車スペースを確保すると共に、屋根の積雪に対しては北側への片流れ勾配として、自然落雪させる計画としています。

全体のデザインは、山間道路で見られる雪崩防止「洞門」のフォルムを意識し、北側の階高を極力抑えて勾配屋根の小屋組コストの縮減を図っています。また、軒先は雪庇による外装材破損を抑制することを目的として屋根端部の角度を変えることで落雪しやすくしています。

（平面・空間構成）

冬季の季節風と夏季の西日を考慮して、南東側に事務室、西側には倉庫・車庫とする空間構成とし、この地域の特性に配慮した設計としています。



〔南西側から庁舎を望む〕

構造：木造 平屋建て

延べ面積：94㎡

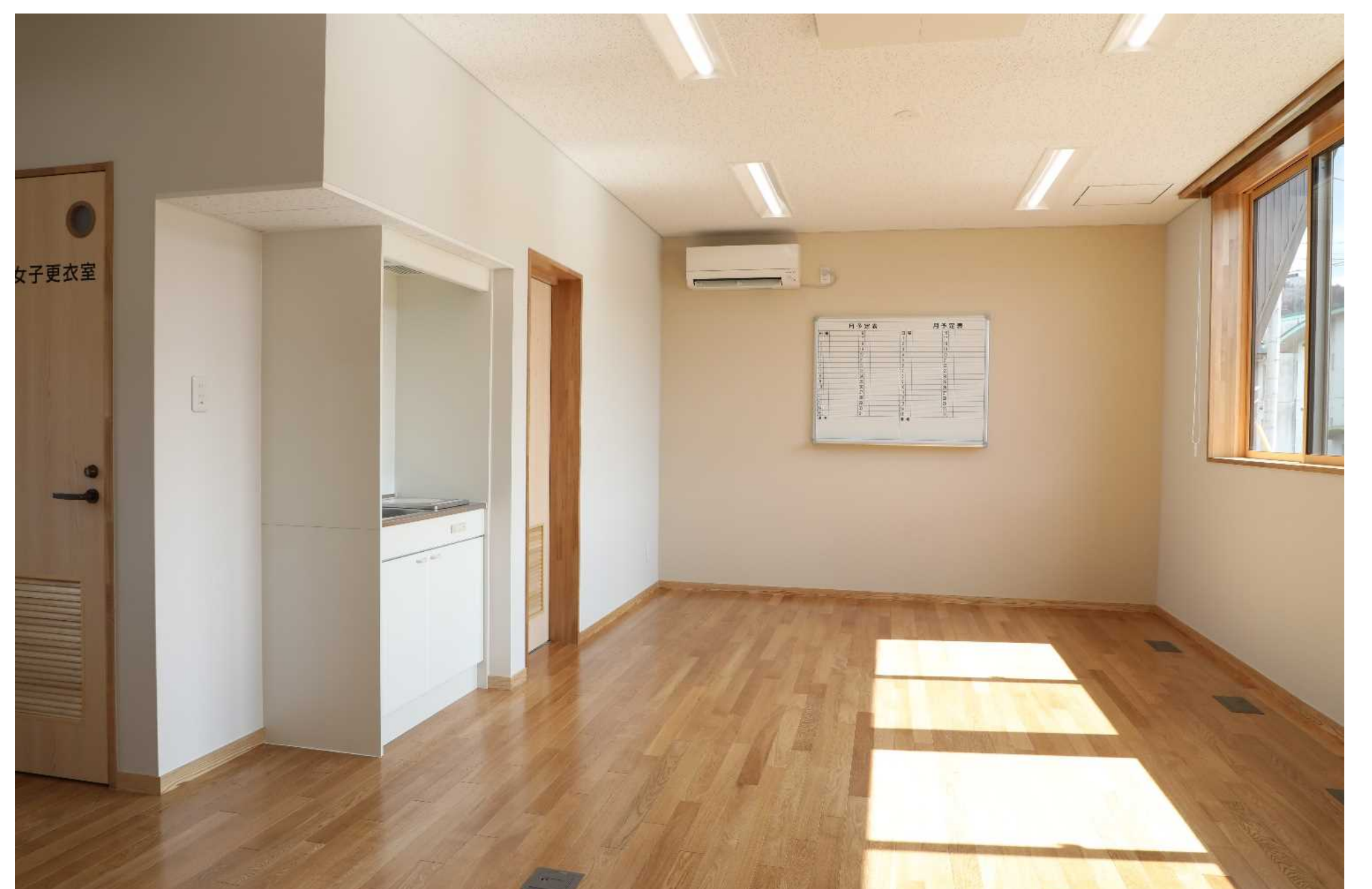
完成年度：令和3年度



〔洞門のフォルムを意識したデザイン〕



〔CLT材を使用した倉庫棚〕



〔南東に面した事務室〕